

「がん」コーナー新着図書を紹介(No. 13)

書名・著者・出版社(年)	内容紹介	請求記号	資料番号	内容分類・場所
『がん患者3万人と向き合った医師が語る 正直ながんのはなし』 西尾 正道 著 旬報社(2014. 8)	患者や家族の「がん」医療への不安や不信が、近藤誠氏の著書が読まれる一因として、「がん」放置等の極論を否定するとともに、「適時発見・適切治療」を概念とする治療の必要性を訴える。「がん」に結びつく治療・国策・環境・食品等の課題を浮き彫りにする。専門である放射線治療の専門医の不足や育成などの課題を示し、放射線治療の普及によるバランスの取れた「がん」治療が必要としている。	が7/ 494.5/ニシ	323268730	分類 がん全般・放射線治療 がん関係図書コーナー がん7
『絶望の色を見た人の「死」を選ぶ 権利』 清水 欽次 著 風詠社(2014. 11)	著者は、急性リンパ性白血病を発症した息子さんの闘病内容や医師との間で交わされた質問書・回答書を綴ることで、患者・家族への対応、延命治療等の問題点を示し、尊厳死の必要を訴える。	が8/ 916/シミ	323271437	分類 白血病闘病記 がん関係図書コーナー がん8
『がん末期のログブック』 高橋 ユリカ 著 プリメド社(2014. 11)	三度目のがんとなる子宮頸がんを患った著者は、Facebookにより療養の様子を書けなくなるまで発信し続ける。生きていくことの目標から死の覚悟へと、心と体の苦痛がリアルに伝わる。	が8/ 916/タカ	323271445	分類 子宮頸がん闘病記 がん関係図書コーナー がん8
『どーもの休日』 近藤 彰 著 風媒社(2014. 10)	本書は、末期の膵臓がんを宣告された元NHK記者のブログをまとめたものである。著者は冷静に趣味や治療の日常生活について記しているが、退職してすぐの余命宣告であったために、その無念さや「生」への希望を捨てない気持ちが強く伝わる。著者は、がんのメリットとして、人生の残り時間が判明することで後悔しない人生の後半末ができるとしている。	が8/ 916/コン	323272542	分類 膵臓がん闘病記 がん関係図書コーナー がん8

『よくわかる肺がんQ&A』第4版 西日本がん研究機構 編 金原出版(2014. 11)	肺がんについて患者さんやそのご家族が理解しやすいように、Q&A形式で説明するガイドブックとなる。標準治療を基幹とした内容で、肺がんに伴う必要な知識全般を把握できる構成となっている。専門用語の解説や参照できるホームページ、索引もあり。	が1/ 493.3/ヨク	323272534	分類
				肺がん全般
				がん関係図書コーナー
				がん1
『女性なら知っておきたい 「遺伝性がん」のこと』 市川 喜仁 著 講談社(2014. 11)	アメリカの女優アンジェリーナ・ジョリーが、2013年、乳がんの予防的手術を受けたことを公表したことについて、遺伝性がんの治療を認知させた影響や効果は大きいとする。遺伝性の乳・卵巣がんの原因遺伝子の保因を調べる遺伝子検査のメリット・デメリットや、保因者のがん発症リスクの高さ、予防対策を説明する。また、大腸がんの遺伝性がんであるリンチ症候群についても触れられている。索引あり。	が4/ 495.4/イチ	323275552	分類
				遺伝性乳・卵巣がん
				がん関係図書コーナー
				がん4
『甲状腺の病気』 野口 仁志 編修ほか 主婦の友社(2014. 12)	本書は、書名のとおりに甲状腺の病気全般を解説する。第4章に「甲状腺の腫瘍」として、悪性腫瘍で日本人に多い乳頭がんの他、濾胞(ろほう)がん、悪性度の高い未分化がんなどの症状や治療方法について解説する。索引あり。	が6/ 493.4/コウ	323276394	分類
				甲状腺がん
				がん関係図書コーナー
				がん6
『まさか妻が先立つとは』 南 俊秀 著 評言社 (2014. 11)	妻の乳がん闘病記と死別後における遺族の喪失による「悲嘆」について、自身の経験をもとに、「受容」に至る情動プロセスを記している。「悲嘆」を終わらせるには、十分に嘆き悲しみ、「悲嘆」を消化することが必要としている。	が8/ 916/ミナ	323278648	分類
				乳がん闘病記・遺族
				がん関係図書コーナー
				がん8